



令和8年6月3日発行

# 学校だより

第5号

江戸川区立松江第三中学校

〈 教育 目 標 〉

- 1 素直で明るい、心豊かな生徒を育てる
- 2 自ら進んで、よく学びよく働く生徒を育てる
- 3 責任を重んじ、正義と規律を尊ぶ生徒を育てる

## 集大成となる夏季総体に向けて

校長 小澤 託

暑くなってきました!!しかし、本格的な夏の前に、迎えなければいけない季節が来ます!!これから梅雨が始まると思うだけで、気持ちが沈んでしまう人は私だけではないはず…。あの肌にまとわりつくようなジメジメ感。ズボンやシャツに張り付くベタベタは何とかしてほしい、と思ってしまうですね。

四季のある日本で生活している以上は逃げることはできないので、この時期に咲くアジサイや空から降ってくる雨の音を楽しむかあ、くらいの開き直りが必要かもしれません。

さて、競技によっては既に始まっているところもありますが、夏季総体が始まります。3年生にとっては、最後の大会となります。初めての勝利を目指す部もブロック大会や都大会を目指している部もあるでしょう。ここで改めて伝える必要はないのかもしれませんが…、どんな結果になろうと、3年生を中心に最後まで勝利を目指し、頑張ってもらいたいと願っています。健闘を祈っています!!

部活動は、学級や学年と違って、自らの意志で入部を希望し、その仲間と向かうべき目標を共有し、その実現に向けて活動している集団です。だからこそ、共に励まし合いながら厳しい練習にも耐えることができるし、壁を乗り越えたり自分たちの成長を感じたり(勝利したり)した時の喜びが、より一層感じられるものです…。とは言え、練習中の仲間の態度を注意したことがきっかけでケンカになったり、ふとした言葉で陰険な雰囲気になったりすることは多々あります。(私もずーっと野球をやっていたので経験があります!それも山ほど…)

そんな状況を抜け出し、心を一つにし、最後の夏に向かうためにはどうすればいいのでしょうか?

簡単なことではないのですが、やっぱり面と向かって、ちゃんと言い合い、話し合うのが一番だと思います。いくら同じ意識を持ち、目標を掲げた集団だとしても、いろんな人がいて、一人ひとりどこか違います。長所・短所も人それぞれ。共に過ごした仲間だからこそ、伝え合い、気づき気づかされ成長していくのです。

大会を前にして、それぞれの部の状況がどんな感じなのか、気になるところですが…

中学校生活最後の大会だからこそ、最後の大会は心を一つにして臨んでほしい!!

GOOD LUCK!!

## ～梅雨の季節に気をつけたい!!～

6月の“ほけんだより”にて、保護者の皆様にはお知らせしております。食中毒への注意喚起になります。校内でも、手洗いの励行や水筒の取扱いについては指導しておりますが、各ご家庭でお子様へお話いただければ幸いです。ご協力よろしくお願いたします。

## 【逃げるな・諦めるな・慌てるな】

10日（水）から1学期末考査が始まります！！

1年生にとっては、初めての定期テスト、2・3年生にとっては、今年度最初の定期テストですね。既に考査に向けての準備を着々と進めていて“来るなら来い！”の人も、ここから“気合と根性で立ち向かいます”の人もいるでしょう。

残念ながら、この考査がなくなることはありません！やるしかないのです！！

夏季総体もあり、大会を言い訳に勉強できませんでした、と言う人がいそうですが、それは通用しません。今からでも、逃げずにやるしかないのです。

分からなかったら、先生に教えてもらおう。友達に聞いてみる。何もしない、で過ごすのではなく、解決のために一歩を踏み出す！！ 「聞くは一時の恥、知らぬは一生の恥」

～ 大畠 崇央 氏 による

特別講演会 「夢を叶える3つの魔法」

～

5月29日（金）の6時間目、大畠崇央氏（元ウォルト・ディズニー・カンパニー シニアディレクター）をお招きし、特別講演会を実施しました。

以前、お話を聞く機会があって、こんなに面白く、心が前向きになれるお話はない、と感動してしまいました。以来、ぜひ生徒に聞かせたいと考えていて、大畠さんに相談したところ、快く引き受けてくださり、本校の生徒のためにお時間を作っていただき実現した講演会でした。

①ディズニーの話 ②データの話 ③企画の話 の3つを大きな柱とし、夢を叶えるためにどんなことが大切なのかを、引き付けられる映像とテンポの良い語り口、心に響く言葉で伝えてくれました。あっという間に時間が過ぎてしまった感じがしましたが、どうでしたか？

時に話を聞く側の私たちをステージに導き、時に2人組や3人組を作ってコミュニケーションを取らせ、講演する人・聞く人が一緒になって同じ空間を楽しむ素敵な時間も創出していただきました。

メモをするのも大変なくらい、スピード感あふれた講演だったので、書き留めたものを簡単にまとめ保護者の皆様へお伝えしたいと思います。

夢を叶えるために…

①主体的に相手の立場に立って、共に考える → ディズニーで働いているキャストさんや様々なアトラクション、園内にある水飲み場も含めて、その作り方や対応の仕方は、全てゲストを最優先にして、かつ計算し尽されて作られている。

②想像力がある限り、人は成長し続ける → 夢や目標をあえて書くことで、自分の気持ちに気づかせる。何をしたいのか、言葉にすることが大事。AIが発達しているが、そのAIだって人がどう教えるかによります。成功するには、たくさんの失敗もある！ぜひ楽しい体験を！

③よく観察し、余力があったら自ら手を挙げる → 日頃から“不思議”を見つける。その不思議に、何かを足すことによって新たなものが生まれる。働き始めたら、解決すべき問題に正解はない。自らがその正解を見つけるために考える。No, becauseではなく、Yes, ifの思考で

生徒の皆さんにとって、一歩を踏み出す勇気をもらえた時間になっていれば、うれしいです。